

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和3年度実績)

提出区分	実績	整理番号	10	課題区分	C
横断的な課題	健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり				
地域重点政策	健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり				
実施機関	東信教育事務所			担当課	東信教育事務所
事業名	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～働き盛りのための運動セミナー～			所属	東信教育事務所
				電話	0267-31-0250
				E-mail	toshinky@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	健康を維持するため、県民一人ひとりがその自発性のもとに、各自に応じて日常的にスポーツに親しみ、楽しむための環境整備が必要とされている。 このため、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図る。			
	現状と課題	○働き盛り(20～50歳代)の運動の習慣化 ・令和元年度県民の成人週1回以上のスポーツ実施率(県平均)は57.1%であり、運動習慣が形成されていない住民を、いかに運動に誘い出すかの仕組みづくりが必要となっている。 ・特に30歳代44.3%、40歳代42.7%、50歳代52.0%と働き盛りの実施率が低い。 ○WITHコロナの時代、県民が参集してスポーツする機会の減少によって生じる運動不足やストレスの解消に向けた取組が必要。			
	内容 (変更後の内容)	企業や各種団体、地域住民等と連携して働き盛り世代の運動の習慣化を図る講習会の開催やコロナ禍にあっても、自宅で手軽にスポーツに親しむことができるよう健康運動動画を制作配信する。 ①企業や各種団体等が開催する運動教室への講師派遣 ※感染警戒レベル引上につき一部講座を中止。 ②在宅等で実施可能な運動セミナー体験講座の動画制作・配信 ③運動用具等の貸出(動画で紹介する用具を含む) ※コロナ禍においては用具の共用を避け個人使用が必要となるため、①の講師派遣に係る謝金と旅費の残を用具補充と消耗品数の増加に充てる。 ④文化財マップの改訂及び地域文化財を学びながらの健康ウォーキング講座の開催(コロナ禍における①の派遣要請の減少を受けて、実施可能な屋外活動とし、講師の充実を図る)と参加者へ文化財マップの配付、紹介			
	事業期間	令和3年5月 ～ 令和4年2月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	運動教室への講師派遣	運動教室への講師派遣	35,580		
	運動セミナー体験講座の動画制作・配信	動画の制作・配信	23,695		
	運動用具の整備及び貸出	用具の修繕、購入、周知、貸出等	106,529		
	文化財ウォーキングマップ活用の推進 文化財ウォーキング講座への講師派遣	マップの印刷、配布 ウォーキング講座への講師派遣	24,736		
		190,540			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	企業・各種団体等が開催する運動教室への講師派遣回数		4回以上	4回	● 達成
	企業・各種団体等が開催する運動教室への参加者数		60人以上	96人	
	文化財ウォーキング講座への参加者数		20人以上	20人	○ 一部達成
	動画の制作・配信回数		5回以上	6回	○ 未達成
	制作動画の平均視聴回数		100回以上	101回	
事業実績・成果	①運動教室への講師派遣事業 主催団体の希望に応じて講師の派遣できた。(申込数8件のうち、4件は感染拡大防止のため中止) ②動画制作・配信 当所の公式YouTubeチャンネルにて、健康運動動画を配信し視聴者の運動の促進を図った。配信動画が、立科町ケーブルテレビで番組として継続放映された。また、日本ポールウォーキング協会から研修会等での活用依頼があった。 ③運動用具の貸出 当所ホームページやチラシでの宣伝を行い、多くの団体へ貸出ができた。 ④文化財健康ウォーキング講座 コロナ禍による①の申込減少を受けて、当所主催の「文化財めぐりポールウォーキング講座」を小諸駅周辺にて開催した。講師2人と文化財ガイドを1名派遣し、参加者から高い満足度を得られた(満足度4.89/5段階中)。				
今後の方向性	多世代のニーズに応じた講座の開催やコロナ禍でも感染対策を講じて実施可能な運動講座を提案する。また、健康運動動画の宣伝チラシの配布や紹介を広く行い、運動実施率の向上につなげる。				